

# 世界8都市、旬のトピックをCatch on!

世界8都市のブームや最新情報を紹介するこの連載。海外の5都市からは、各都市在住の日本人女性が登場し、日常生活を通じて感じた現地のムーブメントをレポートします。東京、関西、名古屋の話題のスポットもチェック!

NY 撮影/Michika Mochizuki 構成/門司真紀子(Makiko Monji) L.A. 撮影/Tetsu Hashimoto 構成/Akiko Fujino (Kaz Coordination Inc.)  
 London 撮影/富岡秀次(Shu Tomioka) 構成/長谷川ゆか(Yuka Hasegawa) Paris 撮影/Masatoshi Uenaka  
 構成/Mika Crouzet, Ryo Ikeuchi (milo paris) Milan 撮影/Frankie Vaughan, 仁木岳彦(Takehiko Niki) 構成/Studio Sakamoto  
 Tokyo 撮影/今井宏昭 Kansai 撮影/合田慎二, 出原和人 構成/松田 恵, 小河紗綾 Nagoya 撮影/山田紗基子  
 構成/鈴木千晴(ドゥマンテモア) デザイン/古川美和子デザイン室 マップ/LOG TECH 文/広谷穂子(STAFF ON)

1ドルは116円、1ユーロは141円、1ポンドは207円で計算しています。



## MILAN



### Interior ミッドセンチュリーの家を探すならここ!

ミラノにはヴィンテージ家具を扱うインテリアショップが数多くあるが、中でも、建築家やインテリアデザイナーなど、業界人に圧倒的な支持を得ているのが、ガリバルディ大通り沿いにある「スパツィオ ノヴェチェント」。人気の高い1950年〜70年代のミッドセンチュリーのものを中心に、イタリアやアメリカ、北欧など世界中から買い付けたお宝ものばかり。ランプやソファ、フラワーベース、時計…と、ここでしか手に入らないデッドストックのアイテムや、サンプルとしてつくられた当時の非売品も並ぶ。また、ジョエ・コロomboやエットレ・ゾットサス、アレッシンドロ・メンディーニ、ガエターノ・ペッセルナなど、イタリアンデザインを世界に知らしめた巨匠たちの名作も豊富で、世界各国から目利きのバイヤーが訪れるほど。さらに、ミラノ・サローネ(国際家具見本市)の時期には展示会場としても使われ、そのときは店内に入りきれないほどの人であふれかえる。

1 人気店だけに商品の回転が速い。こまめにのぞけば取り出し物に出会えるかも。2 デザイナー、ガエターノ・ペッセルナのランプ1,000ユーロ(141,000円)。「80年代のもの。3 ミラノ生まれの建築デザイナー、フォルナセッチャの書190ユーロ(26,790円)。4 カッシーナやアルド・ザノ、フロスなど一流ブランドの家具も多く扱う。

■ SPAZIO 900  
 Corso Garibaldi 42  
 ☎02-72001775  
 営業時間: 10:00~12:30, 15:30~19:30  
 日・月休  
 www.spazio900.com

### Food ワインを量り売りで買えるミラノで唯一のショップ

イタリアの田舎にあるワイン農家ではよく見かけるワインの量り売り。都会のミラノではこれまでなかったが、ワインをリットル売りで買える「ラ・ヴィネリア」が昨年秋に初めてオープン。ワイン好きの間で話題となっている。設計事務所勤務の木村弥生さんも利用者のひとりで、週末に友人たちとパーティをするときによく買っていきそう。「1リットル1.8ユーロ(253円)〜とリーズナブルで、欲しい量だけ買えるのが魅力。常時5、6種類のワインがそろい、自分でボトルを持ってきてもいいし、ビン入りなら約2ユーロ(282円)で買うこともできます。また、このワインは混合物がほとんど入っていないナチュラルなものなので安心。自然派志向の若者からお年寄りまでいるんな人が訪れ、いつも混み合っています」。さらに、南イタリアから直送している3種類のオリーブオイルも隠れた人気商品。トマトやアーティチョークの香りがするオイルは、パンにつけてワインのおつまみに。

1 ワインを入れるビンがコレクションにしてもかわいい。2 友人がワインをオーナーのアーロンさんがボトルに入れてくれる。気さくな人柄なので気軽に相談できる。3 「ロケットスカーフ」を中心に、安くてもおいしいワインを農家から直送で仕入れている。直送ワインは防腐剤が少なく体にいい。夏は白ワイン、冬は赤ワインの割合が増える。

私がおすすめします!

木村弥生さん (27歳)  
 日本の大学で建築学科を卒業後、イタリア建築を勉強したいとミラノに来て4年目。週末は友人とパーティをすることが多い。最近はお店にいいワインを少しずつ飲むようになった。

■ LA VINERIA  
 via Casale 4  
 ☎02-63242440  
 営業時間: 10:00~13:30, 16:00~20:00  
 (月) 16:00~20:00  
 日休(第4日はオープン)  
 www.la-vineria.it

